

日清食品班

宮本陽介 伊佐拓馬 青木春菜 松土千穂

1.

2.準備に関する反省と感想

私たちのグループは日清食品と東洋水産の経営戦略を比較調査して、より日清食品が東洋水産より勝っていることを発表しなければならなかったのですが、夏の合宿が終わるまで私たちは日清食品のことばかり調べて、相手のことを全く調べてなくて、なぜ日清食品が勝っているのか明確にできなかったことを反省すべきだと思っています。また、日清食品の戦略や利益の増減など、それらの根本的な原因を調べられていれず、合同ゼミ直前まで周りの班に大きな遅れをとっていたことを感じました。もっと効率よく作業を分担し各々が担当した分野について責任をもてるようにすべきだったと反省しています。

3.報告内容とそれに対する質疑と概要

私たちのグループは過去10年間の売り上げをグラフ化して、それを基に「東洋水産に負けていた時期」、「東洋水産を上回った時期」、「まとめ」と大きく3つに分けて日清食品について報告しました。「東洋水産に負けて時期」、「東洋水産を上回った時期」それぞれ当時の戦略を挙げ、なぜそうなったのか理由を明確にしました。

質疑については、相手からの質問に答えられない点もあり、資料の不十分さを感じ、もっと相手の立場になってどのような質問をされるのか、そのような質問をされたら困るのか、事前にもっと考えておくべきでした。

4.合同ゼミに対する感想と反省

初めてのプレゼンだったので、困惑する場面が多々あったと思いますが、ディベートという場で礼や話し方、相手の立場のたつて考えることなど、普段あまり気にしない、しかし社会に出ていく上で非常に大切なことを合同ゼミの当日だけでなくプロセスでも学べたと思います。これらの経験を今後の活動に活かすため、良かった点はさらに良くできるように今回の反省点をよく見つめなおしてみたいと思います。

(文責 宮本陽介)